



平成30年6月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年2月9日

上場会社名 株式会社 トラスト・テック

上場取引所 東

コード番号 2154 URL <http://www.trust-tech.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西田 穰

問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員 (氏名) 村井 範之

TEL 03-5777-7727

四半期報告書提出予定日 平成30年2月13日

配当支払開始予定日

平成30年3月6日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年6月期第2四半期の連結業績(平成29年7月1日～平成29年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|-------------|--------|------|-------|------|-------|------|------------------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 30年6月期第2四半期 | 29,676 | 45.0 | 2,210 | 69.2 | 2,201 | 71.5 | 1,312 | 80.7 |
| 29年6月期第2四半期 | 20,471 | 40.7 | 1,306 | 18.0 | 1,283 | 16.3 | 726 | 12.9 |

(注) 包括利益 30年6月期第2四半期 1,548百万円 (113.8%) 29年6月期第2四半期 723百万円 (12.7%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 30年6月期第2四半期 | 67.46 | 67.17 |
| 29年6月期第2四半期 | 37.46 | 37.34 |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|-------------|--------|-------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 30年6月期第2四半期 | 25,595 | 8,552 | 32.6 |
| 29年6月期 | 16,805 | 6,697 | 39.2 |

(参考) 自己資本 30年6月期第2四半期 8,337百万円 29年6月期 6,594百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 29年6月期 | | 15.00 | | 30.00 | 45.00 |
| 30年6月期 | | 20.00 | | | |
| 30年6月期(予想) | | | | 35.00 | 55.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年6月期の連結業績予想(平成29年7月1日～平成30年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|--------|------|-------|------|-------|------|-----------------|------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 64,500 | 49.9 | 4,350 | 35.1 | 4,350 | 36.5 | 2,690 | 39.8 | 135.70 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

連結業績予想の1株当たり当期純利益につきましては、新株予約権の行使による新株発行を考慮し算定しております。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|-------------------|----------|--------------|----------|--------------|
| 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 30年6月期2Q | 19,725,400 株 | 29年6月期 | 19,433,000 株 |
| 期末自己株式数 | 30年6月期2Q | 532 株 | 29年6月期 | 493 株 |
| 期中平均株式数(四半期累計) | 30年6月期2Q | 19,456,673 株 | 29年6月期2Q | 19,389,587 株 |

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述)

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(決算説明会内容の入手方法)

当社は、平成30年2月9日(金)に機関投資家・アナリスト向け説明会を開催する予定です。当日使用する資料は開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 3 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 5 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第2四半期連結累計期間 | 5 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第2四半期連結累計期間 | 6 |
| (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 | 7 |
| (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 8 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 8 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 8 |
| (当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動) | 8 |
| (会計方針の変更) | 8 |
| (会計上の見積りの変更) | 8 |
| (セグメント情報) | 9 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループ（当社及び連結子会社）が判断したものであります。

(1) 経営成績に関する説明

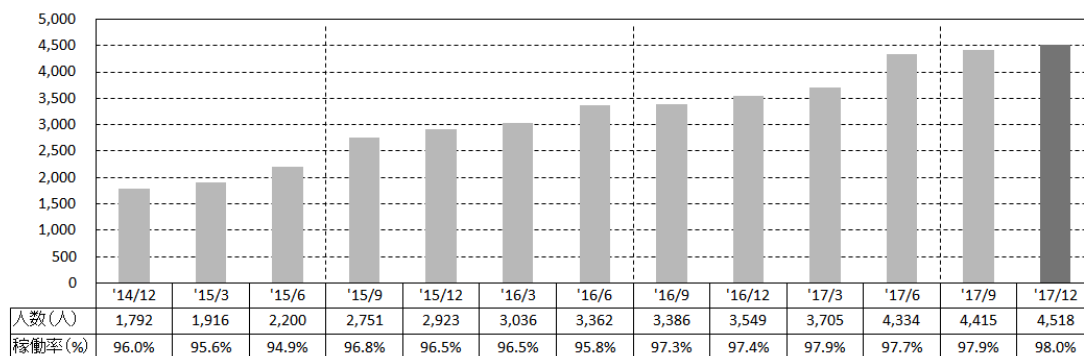
当第2四半期連結累計期間（平成29年7月1日～平成29年12月31日）の売上高は29,676百万円（前年同期比45.0%増）となりました。これは主に、技術系領域が引き続き好調に成長したことに加え、当第2四半期連結累計期間において、新たに株式を取得した英国の人材派遣会社を傘下に持つ1998 Holdings Limitedの業績が寄与したことによるものです。

利益については、1998 Holdings Limitedの買収に係る一時費用が発生したものの、各セグメントで売上高が増加したことにより、営業利益は2,210百万円（前年同期比69.2%増）となりました。経常利益は、2,201百万円（前年同期比71.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,312百万円（前年同期比80.7%増）となりました。

セグメント別の業績の概要は、次のとおりです。

〔技術系領域〕（顧客企業の研究開発、設計、生産技術などの技術分野に対する派遣・請負・委託事業）

乗用車が内外需ともに好調な輸送用機器を中心に、電気機器など当セグメントで比重の高い業種での社員配属が伸長しました。この結果、当セグメントの当第2四半期連結累計期間における売上高は16,069百万円（前年同期比29.4%増）、セグメント利益は2,074百万円（前年同期比60.6%増）となりました。なお、平成29年12月末時点の当セグメントに従事する社員数は、前期末から184名増加の4,518名となりました。



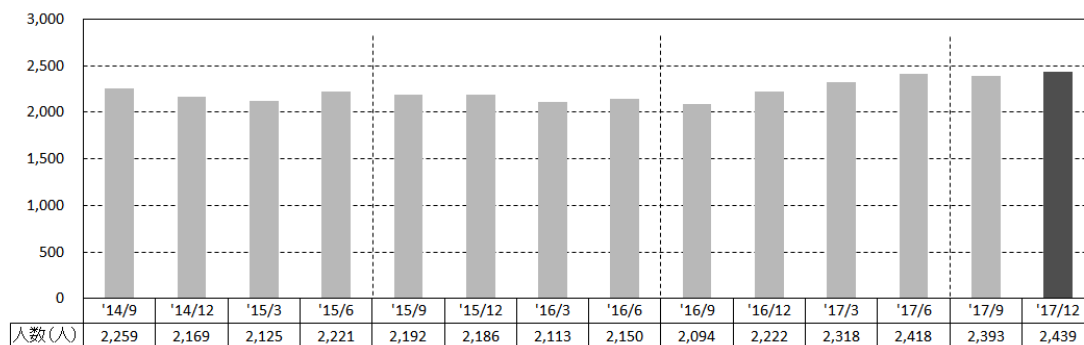
(注) 1 人数：月末技術者数
2 稼働率：月末日における「就業先がある技術者数」÷「技術者数」

〔製造系領域〕（顧客企業の製造工程等における請負・受託・派遣の事業）

前連結会計年度から引き続き輸送用機器及び機械機器各社からの人材需要が旺盛なことに加え、地元採用を中心とした採用活動の効率化や利益率の高い受注を獲得するなど、利益体質の維持強化を推し進めました。

その結果、当セグメントの当第2四半期連結累計期間における売上高は4,918百万円（前年同期比14.1%増）、セグメント利益は249百万円（前年同期比45.0%増）となりました。

なお、平成29年12月末時点の当セグメントに従業する社員数は、前期末からは21名増加の2,439名となりました。



(注) 1 人数：月末技能社員数
2 当セグメントは有期雇用契約が多数を占めるため稼働率は実質100%です。

〔海外領域〕（日本国外における技術・製造分野に対する派遣・請負や、有料職業紹介などの人材サービス事業）
当セグメントの当第2四半期連結累計期間における売上高は8,711百万円（前年同期比131.9%増）となりました。これは、主に新たに株式を取得した英国の人材派遣会社を傘下に持つ1998 Holdings Limitedの業績が寄与したこと

によるものです。利益については、M&Aに伴うアドバイザー費用等の一時費用を計上したこともあり、セグメント損失は69百万円（前年同期はセグメント損失141百万円）となりました。なお、M&Aの一時費用を除いた場合、セグメント利益は169百万円となります。

[その他]

報告セグメントに含まれない領域として、特例子会社（株式会社トラスト・テック・ウィズ）における障がい者雇用を推進しており、主にグループ間でのフラワーアレンジメント制作物の納品や梱包軽作業などを行っております。

その結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は30百万円（前年同期比1.3%減）、セグメント損失は57百万円（前年同期はセグメント損失35百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産・負債・純資産

(資産)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて8,790百万円増加（52.3%増）し、25,595百万円となりました。主たる変動項目は、平成29年12月に1998 Holdings Limitedを連結子会社化したことなどによるのれんの増加2,284百万円のほか、流動資産の増加によるものであります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べて6,935百万円増加（68.6%増）し、17,043百万円となりました。主たる変動項目は、1998 Holdings Limitedの連結子会社化による流動負債の増加（短期借入金2,814百万円、未払消費税829百万円など）、また、同社の株式取得のための当社短期借入金2,000百万円の増加であります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べて1,855百万円増加（27.7%増）し、8,552百万円となりました。主な内容は親会社株主に帰属する四半期純利益1,312百万円による増加、配当の支払による減少582百万円、新株予約権行使による新株発行で増加した資本金及び資本準備金がそれぞれ417百万円であります。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末に比べ1,845百万円増加し、6,427百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とその要因は、以下のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により獲得した資金は、1,764百万円（前年同期は973百万円の獲得）となりました。収入の主な要因は、税金等調整前四半期純利益2,199百万円です。支出の主な要因は法人税等の支払額740百万円です。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により使用した資金は、2,322百万円（前年同期は1,578百万円の使用）となりました。支出の主な要因は、1998 Holdings Limitedの子会社化に伴う支出2,313百万円です。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により調達した資金は、2,374百万円（前年同期は677百万円の調達）となりました。調達の主な要因は、子会社の株式取得に伴う資金2,000百万円の借入、新株予約権の行使による株式の発行による収入827百万円であり、主な支出は、長期借入金の返済による支出150百万円、社債の償還による支出98百万円、配当金の支払額581百万円です。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年11月15日に公表しました業績予想の修正は行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成29年6月30日) | 当第2四半期連結会計期間 (平成29年12月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 4,581,972 | 6,427,768 |
| 受取手形及び売掛金 | 6,245,524 | 10,416,829 |
| その他 | 1,172,198 | 1,626,545 |
| 貸倒引当金 | - | △38,457 |
| 流動資産合計 | 11,999,695 | 18,432,686 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | 427,970 | 507,522 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 3,681,754 | 5,966,334 |
| その他 | 163,456 | 182,261 |
| 無形固定資産合計 | 3,845,211 | 6,148,596 |
| 投資その他の資産 | 532,187 | 507,188 |
| 固定資産合計 | 4,805,369 | 7,163,307 |
| 資産合計 | 16,805,065 | 25,595,994 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 短期借入金 | 1,075,934 | 5,884,232 |
| 1年内償還予定の社債 | 196,000 | 196,000 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 300,000 | 300,000 |
| 未払費用 | 3,031,668 | 3,164,189 |
| 未払法人税等 | 812,290 | 817,276 |
| 未払消費税等 | 742,448 | 1,527,182 |
| 賞与引当金 | 600,943 | 710,828 |
| その他 | 882,047 | 2,082,939 |
| 流動負債合計 | 7,641,333 | 14,682,649 |
| 固定負債 | | |
| 社債 | 1,106,000 | 1,008,000 |
| 長期借入金 | 1,200,000 | 1,050,000 |
| 退職給付に係る負債 | 44,628 | 46,828 |
| その他 | 116,021 | 255,555 |
| 固定負債合計 | 2,466,649 | 2,360,384 |
| 負債合計 | 10,107,983 | 17,043,033 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 1,562,705 | 1,980,229 |
| 資本剰余金 | 720,190 | 1,137,715 |
| 利益剰余金 | 4,238,432 | 4,968,020 |
| 自己株式 | △569 | △690 |
| 株主資本合計 | 6,520,758 | 8,085,275 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 148 | 698 |
| 為替換算調整勘定 | 73,917 | 251,742 |
| その他の包括利益累計額合計 | 74,065 | 252,441 |
| 新株予約権 | 4,028 | 47,403 |
| 非支配株主持分 | 98,230 | 167,839 |
| 純資産合計 | 6,697,082 | 8,552,960 |
| 負債純資産合計 | 16,805,065 | 25,595,994 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成28年7月1日 至平成28年12月31日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成29年7月1日 至平成29年12月31日) |
|------------------|--|--|
| 売上高 | 20,471,244 | 29,676,152 |
| 売上原価 | 16,113,396 | 23,328,342 |
| 売上総利益 | 4,357,848 | 6,347,810 |
| 販売費及び一般管理費 | 3,050,990 | 4,137,171 |
| 営業利益 | 1,306,858 | 2,210,638 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 120 | 179 |
| 助成金収入 | 7,599 | 28,423 |
| 為替差益 | 2,153 | 1,464 |
| 持分法による投資利益 | - | 2,090 |
| その他 | 1,306 | 3,839 |
| 営業外収益合計 | 11,178 | 35,998 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 11,795 | 38,342 |
| 社債発行費 | 20,083 | - |
| 持分法による投資損失 | 2,197 | - |
| その他 | 171 | 6,943 |
| 営業外費用合計 | 34,248 | 45,285 |
| 経常利益 | 1,283,788 | 2,201,350 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 179 | - |
| 新株予約権戻入益 | 171 | 11 |
| 投資有価証券売却益 | - | 1,853 |
| 特別利益合計 | 350 | 1,864 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 3,476 | 3,985 |
| 特別損失合計 | 3,476 | 3,985 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 1,280,662 | 2,199,229 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 371,282 | 655,198 |
| 法人税等調整額 | 167,063 | 184,870 |
| 法人税等合計 | 538,346 | 840,068 |
| 四半期純利益 | 742,316 | 1,359,160 |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益 | 15,914 | 46,596 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 726,401 | 1,312,563 |

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年7月1日 至 平成28年12月31日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年7月1日 至 平成29年12月31日) |
|------------------|--|--|
| 四半期純利益 | 742,316 | 1,359,160 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 333 | 550 |
| 為替換算調整勘定 | △19,846 | 187,460 |
| 持分法適用会社に対する持分相当額 | 1,190 | 992 |
| その他の包括利益合計 | △18,321 | 189,003 |
| 四半期包括利益 | 723,994 | 1,548,164 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 723,785 | 1,490,939 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | 208 | 57,225 |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年7月1日 至 平成28年12月31日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年7月1日 至 平成29年12月31日) |
|--------------------------|--|--|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 1,280,662 | 2,199,229 |
| 減価償却費 | 70,817 | 69,803 |
| のれん償却額 | 181,790 | 284,017 |
| 賞与引当金の増減額 (△は減少) | 112,950 | 109,875 |
| 退職給付に係る負債の増減額 (△は減少) | △15,728 | 2,200 |
| 受取利息及び受取配当金 | △140 | △220 |
| 支払利息 | 11,795 | 38,342 |
| 持分法による投資損益 (△は益) | 2,197 | △2,090 |
| 社債発行費 | 20,083 | - |
| 固定資産売却損益 (△は益) | △179 | - |
| 売上債権の増減額 (△は増加) | 81,456 | △511,102 |
| 未払費用の増減額 (△は減少) | △131,726 | △23,639 |
| その他 | △29,622 | 377,266 |
| 小計 | 1,584,356 | 2,543,683 |
| 利息及び配当金の受取額 | 140 | 220 |
| 利息の支払額 | △10,409 | △39,232 |
| 法人税等の支払額 | △600,925 | △740,385 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 973,162 | 1,764,286 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △99,191 | △55,767 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △16,748 | △25,808 |
| 連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出 | △1,418,615 | △2,313,299 |
| 関係会社株式の取得による支出 | △15,150 | - |
| 敷金及び保証金の増減額 (△は増加) | △29,741 | △10,460 |
| その他 | 1,253 | 82,609 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △1,578,193 | △2,322,727 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入れによる収入 | 2,000,000 | 2,339,419 |
| 短期借入金の返済による支出 | △2,239,658 | △6,086 |
| 社債の発行による収入 | 1,379,916 | - |
| 社債の償還による支出 | - | △98,000 |
| 長期借入金の返済による支出 | - | △150,000 |
| リース債務の返済による支出 | △3,509 | △1,164 |
| 新株予約権の行使による株式の発行による収入 | 24,000 | 827,096 |
| 配当金の支払額 | △483,055 | △581,906 |
| その他 | △150 | 44,673 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 677,542 | 2,374,032 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | △4,833 | 30,203 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | 67,677 | 1,845,796 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 3,930,496 | 4,581,972 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 3,998,173 | 6,427,768 |

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、新株予約権の行使に伴い新株の発行を行っております。この結果、当第2四半期連結累計期間において、資本金及び資本準備金がそれぞれ417,524千円増加し、当第2四半期連結会計期間末において資本金が1,980,229千円、資本準備金が970,229千円となっております。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

該当事項はありません。

なお、特定子会社の異動には該当しておりませんが、第1四半期連結会計期間より、托斯蒂客(上海)人才諮詢有限公司を新たに設立したため、連結の範囲に含めております。

また、当第2四半期連結会計期間において、1998 Holdings Limitedの株式を取得したため、同社子会社Gap Personnel Holdings Limited、Kerr Recruitment Limited、Atkinson Page Limited、Gap Technical Limited、Gap Personnel Group sp. z. o. o.を含めた6社を連結の範囲に、同社関連会社Kickstart2Employment Limitedを持分法適用の範囲に含めております。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成28年7月1日至平成28年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | | その他 (注1) | 合計 | 調整額 (注2) | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注3) |
|-------------------|------------|-----------|-----------|------------|-------------|------------|-------------|-------------------------------|
| | 技術系領域 | 製造系領域 | 海外領域 | 計 | | | | |
| 売上高 | | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 12,418,224 | 4,296,763 | 3,752,890 | 20,467,878 | 3,366 | 20,471,244 | - | 20,471,244 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | - | 11,869 | 3,129 | 14,998 | 27,415 | 42,414 | △42,414 | - |
| 計 | 12,418,224 | 4,308,632 | 3,756,019 | 20,482,877 | 30,782 | 20,513,659 | △42,414 | 20,471,244 |
| セグメント利益又は損失(△) | 1,292,115 | 171,949 | △141,721 | 1,322,344 | △35,286 | 1,287,058 | 19,800 | 1,306,858 |

- (注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、障がい者雇用促進事業を含んでおります。
- 2 セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去であります。
- 3 セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成29年7月1日至平成29年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | | その他 (注1) | 合計 | 調整額 (注2) | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注3) |
|-------------------|------------|-----------|-----------|------------|-------------|------------|-------------|-------------------------------|
| | 技術系領域 | 製造系領域 | 海外領域 | 計 | | | | |
| 売上高 | | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 16,069,656 | 4,894,125 | 8,709,387 | 29,673,169 | 2,983 | 29,676,152 | - | 29,676,152 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | - | 23,967 | 2,251 | 26,219 | 27,384 | 53,604 | △53,604 | - |
| 計 | 16,069,656 | 4,918,093 | 8,711,639 | 29,699,389 | 30,367 | 29,729,757 | △53,604 | 29,676,152 |
| セグメント利益又は損失(△) | 2,074,976 | 249,328 | △69,585 | 2,254,719 | △57,880 | 2,196,838 | 13,800 | 2,210,638 |

- (注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、障がい者雇用促進事業を含んでおります。
- 2 セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去であります。
- 3 セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの資産に関する情報

当第2四半期連結会計期間において、1998 Holdings Limitedの株式を取得し、新たに連結の範囲に含めております。これにより、前連結会計年度の末日に比べ、「海外領域」の資産の金額が6,674,698千円増加しております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

当第2四半期連結会計期間において、1998 Holdings Limitedの株式を取得し、新たに連結の範囲に含めております。これにより、「海外領域」ののれんの金額が2,396,510千円増加しております。